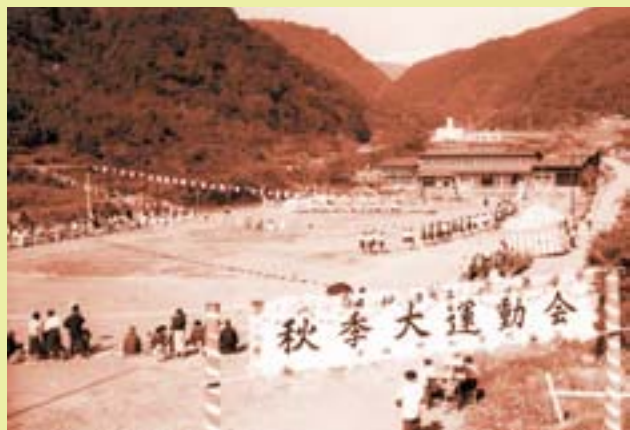




仙石原161号線道路  
舗装新設(昭39)



東京オリンピック大会聖火が  
役場に一泊(昭39)



宮城野小学校運動会(昭32)



第19回国体スケート競技会(昭39)



混雑する箱根湯本駅前(昭32、33ごろ)



昭和天皇皇后両陛下が箱根を行幸(昭40)



合併の調印文書



昭和31年9月30日付  
神静民報



昭39年8月15日より  
**虻田町と箱根町姉妹観光地を提携**  
 洞爺湖をもつ北海道虻田郡虻田町では、かねてから芦ノ湖をもつ箱根町と、観光姉妹都市として、提携したい希望があり、5月下旬には、虻田町長、同議長等関係者が来町し正式に申入れがありました。  
 町では協議のうえ、この申入れを受け、かねてから芦ノ湖をもつ箱根町の湖水祭に町から石村町長、榎本議会議長など4名が出席。姉妹観光地として提携することになりました。  
 (箱根町報第74号)

箱根町  
50年のあゆみ

- 12月21日 箱根町育英奨学金制度創設
- 11月30日 箱根町観光協会設立
- 8月10日 町指定文化財に「ヒメハルゼミと棲息地」、「東光庵熊野権現旧跡」を指定
- 8月1日 大阪観光案内所開設
- 6月29日 芦之湯地区に町営温泉供給開始
- 5月28日 箱根関所復元、資料館を併設し町公営事業として一般公開
- 3月31日 元箱根町営住宅完成
- 2月28日 芦之湯に、塵芥焼却場完成
- 11月10日 箱根関所復元、資料館を併設し町公営事業として一般公開
- 11月15日 町長選挙執行、初代町長に石村喜作氏が就任  
(面積94.03km<sup>2</sup>)
- 9月30日 湯本町、温泉村、宮城野村、仙石原村、箱根町の5か町村合併、「箱根町」誕生  
(人口16,491人)
- 1956年(昭和31年)
- 1957年(昭和32年) 宮城野上ノ山町営住宅完成
- 1958年(昭和33年) 町章制定
- 1959年(昭和34年) 箱根幼稚園開園
- 1960年(昭和35年) 新町建設基本計画策定
- 1961年(昭和36年) 湯本簡易水道事業完成、給水開始
- 1962年(昭和37年) 交通安全都市を宣言
- 1963年(昭和38年) 箱根町森林組合設置
- 1964年(昭和39年) 総合計画策定(観光を主体とした町づくりをめざす)
- 1965年(昭和40年) 元箱根町営住宅完成
- 1966年(昭和41年) 交通安全都市推進協議会設立
- 1967年(昭和42年) 箱根旧街道、国指定文化財に指定される
- 1968年(昭和43年) 町長選挙執行(石村喜作氏再選)
- 1969年(昭和44年) 箱根町議員選挙執行(小選挙区制廃止、全町1区となる)
- 1970年(昭和45年) 町指定文化財として初めて「紙本墨書禁制の書」他5件を指定
- 1971年(昭和46年) 芦之湯に、し尿処理施設完成
- 1972年(昭和47年) 功成
- 1973年(昭和48年) 功成
- 1974年(昭和49年) 功成
- 1975年(昭和50年) 功成

昭和  
31年  
〜  
40年